活動でみんながつながれる場

# まちさんプレイス

町田第三小学校跡地活用コンセプトブック

-CONTENTS-

活動でみんながつながれる場

# まちさんプレイス

町田第三小学校跡地活用
コンセプトブック


1 はじめに

2 跡地となる場所

3 コンセプト

4 活用検討のプロセス

5 コンセプトの考え方

6 ゾーニング（エリアごとの使い方）

7 活用イメージ

8 今後の検討に向けて

# 1 はじめに

## コンセプトブックについて

2028年３月末に閉校となる町田第三小学校の“その先”について、地域のみなさんとともに考えるためにこのコンセプトブックを作りました。

# 2 跡地となる場所

町田第三小学校は、町田駅からバスで約15分、周辺は住宅地を中心に農地や緑地の緑あふれる場所にあります。

## 3 コンセプト

### 活動でみんながつながれる場

# まちさんプレイス

### みんなの居場所＝サードプレイス

この場所は長い間、地域のみなさんから愛されている場所です。これからもこの場所が愛され続けるように、地域の活動をはじめとしたさまざまな活動ができる場所に生まれ変わります。

「活動」「交流」「歴史」「防災」などのテーマを通して、誰もがこの場所に気軽に来て、ホッとする、そんな空間をみんなでつくりあげ、子どもから大人までいろんな世代がつながり合える、みんなの居場所＝サードプレイスとなることを目指します。

**Q サードプレイスって？**

**A** 自分の家や学校、職場でもない、自由に集まって楽しく過ごせる場所のことです。

建物や場所だけでなく、その場での集まりやつながり、交流も含めたものが、"サードプレイス"という考え方です。コミュニティの絆を強め、新しいアイデアや価値観が生まれる場でもあり、いろいろな目的で幅広く人が集まることで信頼関係や親近感が生まれて、更に魅力的な場所となっていきます。例えば、公園、図書館、カフェ、サークル活動、ボランティア活動などが挙げられます。

# 4 活用検討のプロセス

## 2022年度　検討スタート（4月～）

「新たな学校づくり推進計画」（2021年5月策定、2025年4月一部修正）に基づく本町田地区の小学校の統合により、2028年3月末に閉校となる町田第三小学校について、町内会・自治会をはじめとしたみなさんと意見交換をしながら、この先の活用方法を考えはじめました。

| 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028-29年度 | 2030年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域との意見交換　情報共有 | 公共や民間の活用の可能性を検討 | 市民アンケート　ワークショップ | 本町田ひなた小開校<br>活用の方向性決定 | 基本計画策定（予定） | 設計など | 町三小閉校<br>校舎解体・整備など | 活用開始（予定） |
| | | | 跡地活用連絡協議会 | | | | |

## 2024年度　市民アンケート（8月）

町田第三小学校の周辺にお住まいのみなさんのご意見を聴くため、本町田在住の15歳以上の方1,000人（無作為抽出）を対象にアンケートを行い、270名の方に回答してもらいました。

**防災拠点**
避難施設、仮設住宅、キャンプ場、防災設備の格納倉庫、避難テントや炊き出しのできる広場、ヘリポートなど

**くつろげる場所、自然と触れ合う場所**
公園、広場、町田シバヒロのような場所、カフェ、ドッグラン、散策コース、フィールドアスレチック、オープンスペースなど

**子どもが集まる場所**
子ども食堂、子どもセンター、子どもの居場所、中高生の勉強できる場所、子どもが安価で習い事できるような場所など

市民アンケート結果（抜粋）

**跡地にあると良い施設や機能・サービス**

**地域の交流の場所**
コミュニティーセンター、図書館、地域の集まりやイベントに利用できる場所、趣味やサークルができる場所など

**スポーツや運動ができる場所**
サッカー、野球、スポーツクライミング、スケートボード、スポーツジム、バスケットゴール、ジョギングコース、体育館など

## 2024年度　市民ワークショップ（全３回）（10月、12月、2月）

ワークショップ「町田第三小学校の未来をみんなで一緒にわいわい考えよう」
周辺にお住まいの方やこれからこの場所で活動していきたい方など、延べ44名の方に参加いただきました。ワークショップでは、3つのグループで今後の利用方法のアイデアを考え、そのイメージを発表しました。

ワークショップで
生まれた
３つのアイデア

# 4 活用検討のプロセス

## 2025年度　市民ワークショップ「まちさんかいぎ」(10月)、「まちさんかいぎ２」(1月)

町田市が考えるコンセプトやゾーニング(エリアごとの使い方)を参加者のみなさんに共有し、跡地の使い方をゲストの講演や体験を通してみんなで考えるワークショップを行いました。ワークショップは異なるテーマで２回行い、子どもから大人まで、合計85名の方に参加いただきました。

「ひろばなどの地域の居場所ができたらどんなことができるかな」
(「まちさんかいぎ」)

「町三小跡地の『日常の使い方』と『災害時の使い方』を知ろう」
(「まちさんかいぎ２」)

詳しくは
町田市HPをCheck!

### Column

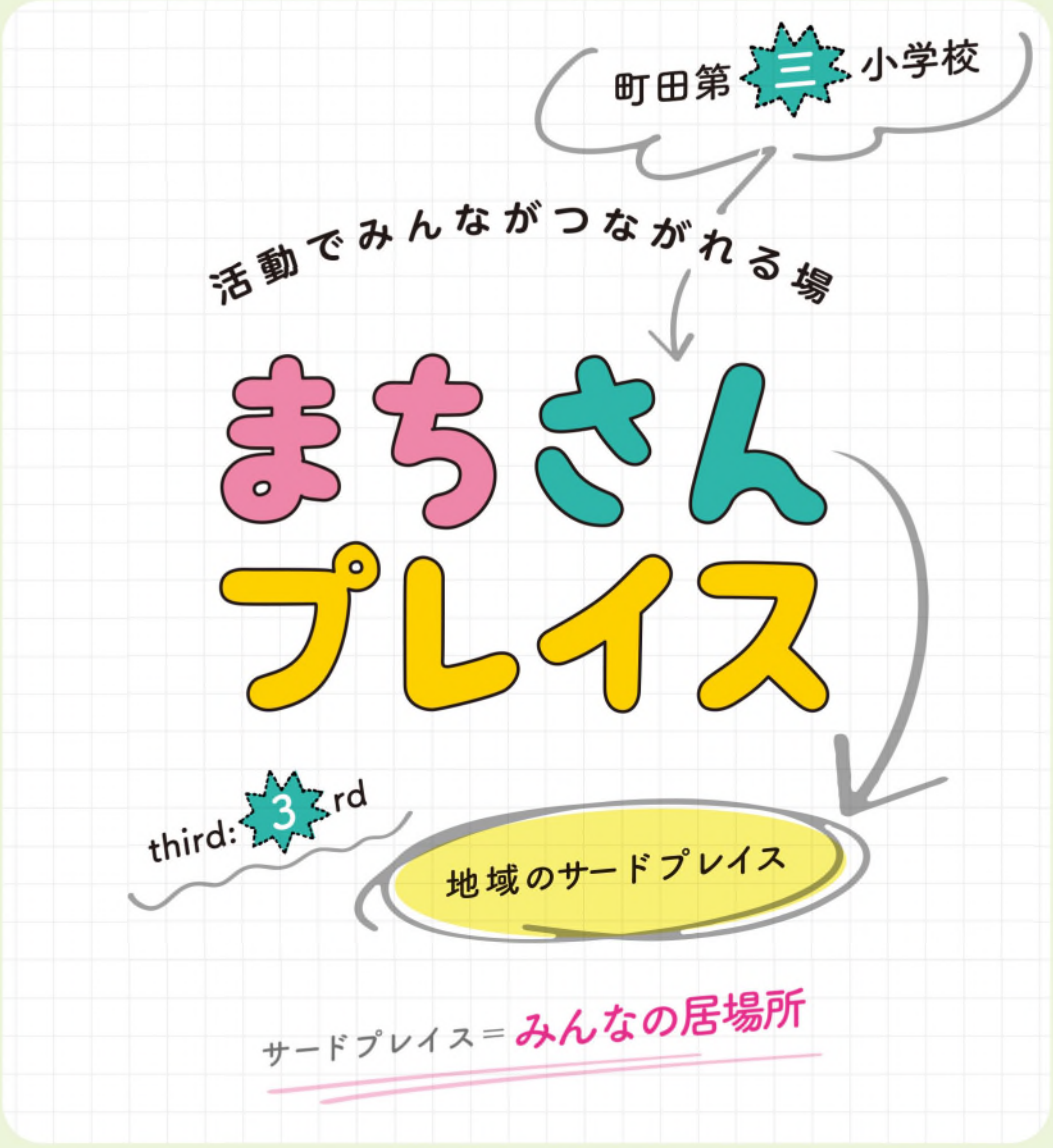
町田第三小学校の跡地活用への思いやワークショップに参加した感想などを、花の形をした台紙に書き込んでメッセージツリーにしています。「夢のある場所になってほしい」「お年寄りから赤ちゃんまでみんなの居場所！」「畑で野菜を育てたい」など、いろいろな希望がつづられています。皆さんの想いをしっかりと今後につなげられるように、より多くの花を咲かせて大切にしていきます。

# 5 コンセプトの考え方

「活動でみんながつながれる場　まちさんプレイス」というコンセプトは、2024年度に行ったワークショップでのアイデアから生み出されました。

“まちさんプレイス”の「さん」は、町田第三小学校の「三」と地域の“サードプレイス”の「サード（third：3rd）の「３」という、二つの意味を込めています。

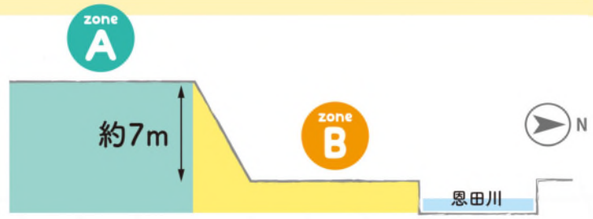
この場所にみなさんから愛されている町田第三小学校があったことを忘れず、これからはみんなの居場所＝サードプレイスとして愛される場所にしよう、という想いを込め、このコンセプトとしました。



## 6 ゾーニング（エリアごとの使い方）

町田第三小学校跡地を３つ（zone A ／ zone B ／ zone C）に分け、エリアごとにおおまかな使い方をまとめました。敷地南側にあるzone Aと北側にあるzone Bは広場機能として活用すること、敷地西側にあるzone Cは地域の居場所機能として建物を整備することとしました。また、zone Cの建物は、災害時には地域の防災拠点として、引き続き、避難施設の機能を担っていきます。

### 跡地の特徴




北側と東側に恩田川が流れ、西側には鎌倉街道が南北に走っています。
zone Aとzone Bには高低差があり、zone Bの一部は斜面地になっています。
川に近いzone Bは、大雨の時に浸水が想定されています。

7 活用イメージ

zone A

IMAGE #1

# だれでも自由に使える広場機能

お祭りや運動会などの地域イベントがこれまで通り行われ、イベントの時以外はだれでも思いのままに過ごすことができる居心地のよい芝生の広場を目指します。

今まで町三小でやってきた地域のおまつりは引き続きやっていきたい！

みんなでボールを使って遊べる芝生の広場がほしい。

花だんのお花を見ながら、ベンチでゆっくり休憩できたらよい。

友だちといっしょにキャンプがしたい！

zone B

IMAGE #2

# さまざまな体験・活動ができる広場機能

特徴ある地形を活かし、ここだからできる体験の場や、川からの浸水時にも影響が少ないつくりで、例えばニュースポーツやドッグランなどのアクティビティができる場づくりを目指します。

野菜を育てて、
みんなで食べたい！
焼きいもやりたい！

バスケットゴールが
あれば利用したい。

タケノコ掘りなど、
いろんな体験ができる場所に
なるとよい。

斜面を使った
アスレチックや冒険遊び場
があるといいな。

7 活用イメージ

zone C

IMAGE #3

# みんながつながれる
# 地域の居場所機能

近くに住んでいる人やこの場に関わりがある人がいろいろな目的で活動でき、みんながつながれる居場所づくりを目指します。また、災害時には地域の防災拠点としても位置付けます。

習いごとができたら
うれしい！

みんなで使える
キッチンがあると便利かも。

地域コミュニティの
場にしたい。

町三小の歴史や
思い出を感じられる場所
にしたい。

IMAGE #4

# みんなが安心できる
# 地域の防災の拠点機能

zone Cの建物は、「みんなが安心できる地域の防災の拠点」としての役割を担います。おおむね100人が避難できる場所としての機能に加え、自宅で避難生活を送る方への水や電気の提供、災害時の情報発信など、地域を支える防災拠点として位置づけていきます。

## 8 今後の検討に向けて

「活動でみんながつながれる場　まちさんプレイス」の実現を目指し、建物の規模やコスト、管理・運営の方法など、活用に向けた検討を具体化していきます。

活動でみんながつながれる場

# まちさんプレイス

町田第三小学校跡地活用
コンセプトブック

町田第三小学校跡地活用コンセプトブック
発行年月　2026年３月
発行　町田市政策経営部企画政策課
〒194-8520　町田市森野2-2-22
電話　042-722-3111（代表）
刊行物番号　25-53
印刷者名　（株）ポニーキャニオン
この冊子は200部作成し、１部あたりの単価は2,036円です。（職員人件費を含みます）

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。